



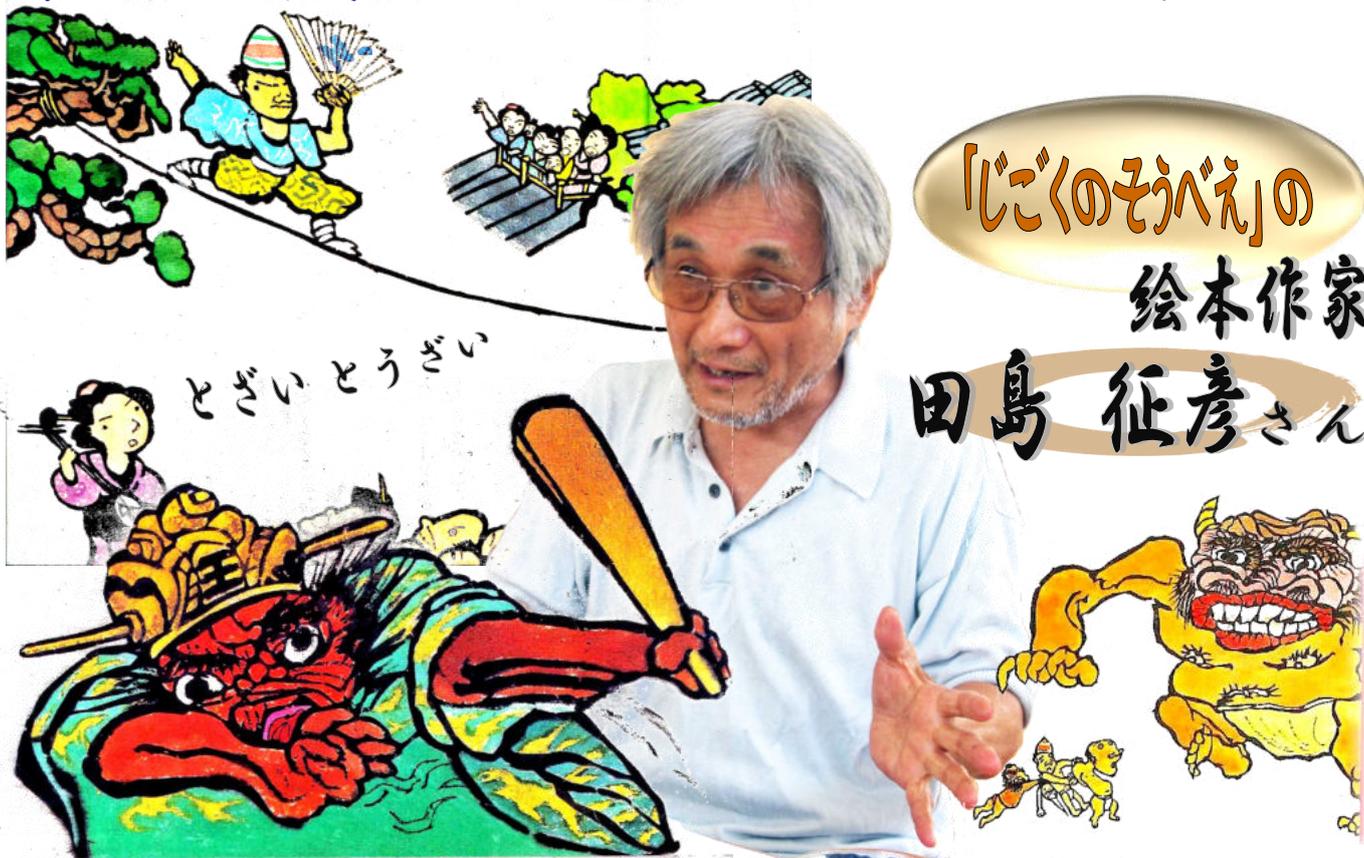
月刊

# ポケットあわじ

わあ〜っと

発行日 2012年9月1日

## すごい人 WA~ART みつけた!



「じごくのそうべえ」の  
絵本作家  
田島 征彦さん

6月に絵本「よしがもえた」を出版した田島さんにお話を聞いてきました。淡路市黒谷のアトリエでは、10月のベルリン個展のための作品を制作中でした。田島さんは、11年前、友人である作家 灰谷 健次郎さんの家を買取り、淡路に来られました。

京都美術大学の染織科に在学中、後に型染めで人間国宝になった稲垣 稔次郎先生から教えられて、こんな楽しいメルフェンの世界があるんだと、絵本に興味を持ちました。15年後、絵本「祇園祭」の制作に専念するため、短大の講師を辞めて丹波に移り住み、3年

間かかりましたが、世界絵本原画展金牌賞を受賞されました。

桂米朝師匠の落語をヒントに描いたロングセラーの絵本「じごくのそうべえ」も第1回絵本日本賞を受賞。米朝師匠とは今も親しいそうです。1~2年後には淡路島を舞台にした絵本が出来るそうです。楽しみです。他にもたくさんの本や絵本があり、数々の賞を受賞されている田島先生。これからもますますのご活躍を期待しています。 応援隊 平松 文子・竹代 結 双子の弟 田島征三さん、息子の周吾さんも画家

今月の特集 アワジのアーティスト

すごい人 WA~ART (わあ〜っと) みつけた!

- P.1 絵本作家 田島 征彦さん
- P.2 フォトグラファー 谷川 喜一さん
- P.3 木匠・刀削師 片山さん夫妻・陶芸家 宇田賀さん

もくじ

- P.4 淡路人形座・うすのゆ・人形座周辺おすすめスポット
- P.5 福良港津波防災ステーション
- 三田さんが贈る笑顔と幸せ応援コーナー「新型栄養失調」
- P.6 淡路文化会館・淡路消費生活センターからのお知らせ
- P.7.8 淡路の文化活動・イベント情報



## 写真の素晴らしさを届けたい！ フォトグラファー 谷川 喜一さん

大阪から淡路市大磯に5年前に移り住み、新居を建てセカンドライフを淡路島で暮らしている谷川喜一さん(71歳)。大阪で商業写真(広告写真)を始め、NHKの番組の朝ドラのスチール写真や埋蔵文化財の写真などの仕事を手掛けてきました。

写真との出会いについて尋ねますと、中学生の時におじさんの家の暗室で、現像液の中で真っ白な印画紙から美しい風景や人の姿が浮びあがってきたことに感動したのが写真・カメラとの出会いだったそうです。

子ども達にカメラの原点を伝えるため、最近では7月に子ども達にレンズを通して映し出される世界のこと、

レンズを通して物を描くことが172年前に始まったことなどをお話されてきたそうです。

今まで集めたカメラやレンズ600点の整理をして北淡歴史民俗資料館に寄贈する作業にも取り組んでいます。「今までの経験をたくさんの人に伝えたい」と少年のような瞳で語ってくださいました。

上の写真は東浦子育て支援センターでのミュージックフェスでベースに挑戦している子どもを谷川さんが撮影したものです。

最後に淡路島の暮らしは?と尋ねると「淡路島は天国や!」と答えてくれました。 応援隊:竹原 祐乗

## 育て!あわじのアーティスト☆

## 谷川さんのカメラ教室



元学習小学校校長の小坂先生の協力で、カメラ教室活動をしています。



tsuzuri

木工家 フラワークリエイター  
片山 直哉さん 片山 実里さん

「わあ～ステキ☆」南あわじ市御原中学校近くのカフェtsuzuriに一步入った途端そんな感想がもれました。店内には手作りの家具とたくさんのお花。店長の片山実里さんは建築を勉強する傍らお花屋さんを手伝ったことがきっかけで生花やプリザーブドフラワーのアレンジをするようになり御主人で木工作家の直哉さんが独立する際、一緒に帰島。1Fは直哉さんの木工のアトリエ兼お店、2Fは実里さんのお花のアトリエ兼カフェのtsuzuriを始めました。

店内に並べられたステキなアレンジフラワーの品々や木の温かみが伝わる家具に囲まれてお茶していると幸せな気分になれます。「オーダーなので、注文した方のイメージに合わせたアレンジができ喜んで頂いています」と実里さん。ブライダル利用やリピーターも多いそうです。喫茶は木・金・土、アレンジの教室も希望があれば開いています。

1F木工のアトリエには、制作真っ最中のオリジナル家具がおかれ、御主人のユニークなアイデアが満載でした。きれいなものや面白いものを家具に取り入れながら、機能性と実用性、デザインを重視して作っていきたくと語る直哉さん。オーダー家具は高いというイメージがありますが、予算内でお客さんのイメージに合うように提案して下さるので、ぜひ一度見に行ってみてくださいね。 応援隊：浜田 泰美・岡 八代井



☎0799-36-2297 喫茶は木・金・土



女性陶芸家

宇田賀 織江さん



うつわ織

☎0799-28-0488

うつわ織・陶器の“うつわ”と織江の“織”からつけた工房名



女性陶芸家 宇田賀 織江さんの住宅兼工房がある淡路富士先山の麓を訪ねてきました。洲本市中川原町の田んぼの中を山裾の方へ進んでいくと、屋根全体に草をしきつめた家と、“陶芸家のお宅”とひと目でわかる登り窯が見えてきます。取材に伺った日はとても暑い日でしたが、工房の中に入ると屋上緑化の効果か、とても涼しかったです。

宇田賀さんは、洲本市炬口出身で、学生の時からもの作りがしたかったそうです。その中でも陶芸が面白そうと、最初は陶芸教室に通い技術を習い、それから陶芸家としてこの道に入ったそうです。それから10年あまり。現在はいろいろな地方の土を使って作品を作っています。淡路島の瓦粘土を使った作品も試作中です。作品を見せていただくと、女性らしい優しく繊細な感じのものが多く食器や花器がとても素敵でした。「現在は、子育てと二人目の出産を控え、製作時間が少なめですが、



登り窯

落ち着いたら登り窯を使って、どんどん作品作りをします。このような状態なので、お越しいただく前には必ず連絡してくださいね。」とおっしゃっていました。 応援隊：田処 壱久

8月OPEN

# 淡路人形座



わくしました。  
日を変えて「日高川入  
相花王、渡し場の段」も  
家族、親戚を連れて見に

淡路人形座、グランドオープンに先駆けて内見会に行ってきました。

福良港のなないろ館の向かいのコンクリート色の不思議な形の建物に人形座ののぼりが華やかにはためいています。階段をあがって受付、待合、舞台のある見所へと段々薄暗くなって外の喧騒から遠ざかって気持ちも落ち着いていきます。

客席の周りは40年前の淡路産燻し瓦で取り囲まれ舞台の上は雲形の瓦で飾られて、舞台や床材は兵庫県産の木材を使用。階上の提燈

が芝居小屋の雰囲気盛り上げています。舞台は前の劇場の倍の広さを感じ、奥行きもゆったりして立体的に見えます。また舞台左右二階に鳴り物(太鼓、笛、しめ太鼓)と影弾き(細三味線、謡いなど)のため

の簾のかかった三畳の広さの部屋ができていました。「玉藻前曦袂、神泉苑の段」を見せさせていただきました。以前三原公民館で拝見したときより舞台近くに見られて人形が大きく顔が変わるところもはっきり見えて迫力があり、わく

行きました。この舞台も川を渡るところなど迫力が増しておもしろかったです。小さい子どもは逃げ出しそ

うでした。淡路人形浄瑠璃は国指定重要無形文化財。淡路島の誇れる文化です。どうぞ淡路へ来た親戚、お友達に紹介しご案内してください。そしてせっかく淡路に住んでいるのですから、地元の人には何度でも足を運んで、いろんな演目を楽しんでいただきたいと思いました。

応援隊：坂本 厚子

人形座を観たあと、福良港周辺をフワフワ散歩してみませんか？ 福良港周辺取材応援隊：坂本・水田・田処・岡ま・村上・田村



手湯もあります。

人形座周辺  
おすすめスポット



無料!

「暑い季節に足湯でもないわ」とお思いの方もいらっしゃるでしょうが、大きな木の屋根で日陰になった温泉の中に足をつけると、少し汗ばんでいた体も気持ちもさらさらと涼しくなっていくではありませんか。

★観劇のあとの押しアイス★  
人形座の裏手には、島素材にこだわったアイス屋さんがあります。店内には、こだわりの美味しいアイス



観劇後のちょっと一口

がいっぱい。おしゃれなお店でおいしいアイスを食べたら人形座トークがもみあがること間違いなし!



小腹が空いている人や辛党の方にはてんぷら(練り物)がオススメ!



アツアツの練り物  
練り物屋

無料!



### 人形座とセットで立ち寄りやすいスポット 福良港津波防災ステーション うずまる



あの錆びた鉄の建物は何かインパクトが強いある建物。それが福良港津波防災ステーション「うずまる」です。

像は強烈でした。学習リーダーの谷口さんは「津波を学ぶことが自分の身を自分で守ることにつながる」と話されていました。

鳴門の渦潮をイメージしてデザインされたこの建物は淡路人形座と同じ遠藤秀平氏の設計で2011年の日本建築家協会賞を受賞しています。

南海沖地震が発生した場合、この福良港付近は最も大きな被害が出ると予想されています。「うずまる」の丸い窓から見える美しい福良の海が盛り上がり襲いかかってくることを想像すると、津波を知り津波に備えることの大切さを改めて感じることができました。

赤錆に覆われた建物の入口正面の柱には、東日本大震災以前の予測値を実感できる津波のラインが書かれており、その高さを実感できます。2階には、津波の映像やシュミレーションゲームなどがあり、津波の脅威を学び体感できるよう工夫されています。その中でも津波が福良を襲った時の予想映



学習リーダー 谷口 金司さん

福良の地形を熟知した福良の津波のスペシャリスト。「うずまる」に行くなら施設を見るだけでなく、学習リーダーさんのお話を聞いてください。津波の時に役立つ防災の知識を熱く優しく語ってください。

#### うずまるの役割

- ①備える。福良港の水門・樋門を津波来襲時に自動閉鎖。
- ②伝える。屋外放送スピーカーで津波・避難情報を提供
- ③逃げる。津波から逃げ遅れた港周辺の人の緊急避難場所（すし詰め500名収容）
- ④学ぶ。防災学習室で津波について学習したり防災研修の場として活用。

災害時には、避難場所になる屋上。



☎ 0799-50-2381

## 生活習慣アドバイザー・薬剤師の三田さんが贈る元気200%

知らないうちにかかっている!?



## 笑顔と幸せ応援コーナー

## 新型栄養失調

「栄養失調？」現代人にはおおよそ似つかわしくありませんよ。いま食べ物で困っている日本人はほとんどいませんから。実は、その現代日本人こそ新しい形の栄養失調にかかっていることが明らかになってきました。

また、肩こり・頭痛・腹痛・冷え性・肌荒れなど日々悩まされる様々な身体の不調。実は、これらの病気や症状は、毎日の食事のミネラル不足によって起こる「新型栄養失調」が大きな原因だといわれています。

高血圧・糖尿病・骨粗鬆症・アトピー・うつ病・自閉症・総合失調症・パニック障害などは医学が進歩し、新薬も次々と開発されているにもかかわらず、患者数は増える一方です。

現代人はとかく、カロリー過多で「栄養素」不足の食生活であるうえ、簡単に便利な加工食品の普及によって、知らないうちに食事に含まれていたミネラルなどがどんどん抜き取られているのです。



さっそく、今日からミネラル不足対策も家族で実践してみてください!

### その① 水煮食品に注意!

すぐに調理できて便利なタケノコやゴボウ、山菜などの水煮食品。これらは、保存や見た目をよくするために何度も下ゆでを繰り返すため、必要なミネラルやビタミンが抜け出してしまっています。冷凍食品、レトルト食品、持ち帰り弁当、スーパーのお惣菜などに使われている野菜や海藻類もほとんどが水煮食品を使っています。

### その② リン酸塩に注意!

毒性がなく安全と言われ、使用制限もなく多くの食品に使われているリン酸塩。しかし、実はこれが腸でのミネラル不足を深刻にしています。食品の裏の表示をチェックし「〇リン酸塩」「膨張剤」「ph調整剤」などができただけ含まれていないものを選びましょう。



### その③ だしは天然素材で!

だしは、昆布やいりこ、煮干しなどでとる。

### その④ 揚げ油にこだわる!

揚げ油はサラダ油ではなく、なたね油やオリーブ油・ごま油を使う。

### その⑤ 食事のお茶にもこだわる!

食事のお茶は、ほうじ茶(番茶)ルイボスティーなど。コーヒーは食後より食間に。(ミネラルの吸収をさまたげるため)

★淡路文化会館からのお知らせ★

★くにうみ神話のまちづくり実行委員会からのお知らせ★

# いざなぎの丘元氣っ子フェスティバル

日時: 10月14日(日)  
10:00~15:00  
場所: 県立淡路文化会館  
同時開催

- ・県民交流広場  
地域コミュニティーアワード2012  
淡路地域交流フェスタ
- ・かしこい消費者になろう! 商品テスト体験コーナー
- ・淡路人形浄瑠璃魅力発信 野掛け公演

## 古事記編纂1300年記念

### 淡路島くにうみ神話祭

日時  
9月23日(日)  
16:00~20:00  
会場  
伊弉諾神宮 特設舞台  
雨天時は拝殿  
有料



★淡路消費生活センターからのお知らせ★

# リサイクルセールイン淡路 出店者募集!

家庭内にある不用品や手作り品を持ち寄り、従来の使い捨て文化を見直し、ものを大切にする心や社会福祉に対する思いやりの心を育むため、リサイクルセールを実施します。  
趣旨に賛同いただける方の出店を募集します。

日時: 平成24年11月23日(金・祝) 午前10時00分から午後1時00分まで

場所: 県立淡路文化会館〔雨天時は構成団体のみ講堂で実施〕

出店参加資格: グループまたは個人(露天商等の出店は固くお断りします。)

出店募集数: 約80店(1人1店舗・晴天時のみ) **※応募者多数の場合は抽選**

出店料: 1,000円

協力金(福祉施設等への寄付): 売上金の10%を協力願います。

販売物: リサイクル生活用品、手作り品

(ただし、生き物、危険物、食品衛生上不適なもの及び合成洗剤は除く)

申込み方法: 申込用紙に必要事項を記入し、

**9月10日(月)~10月1日(月)必着**で郵送またはFAXしてください。

申込み・問合せ先: 〒656-0021 洲本市塩屋2-4-5

リサイクルセール・イン淡路実行委員会事務局

(淡路県民局県民生活室 淡路消費生活センター)

TEL:0799-26-3360 FAX:0799-26-3090

出店者お待ち  
しています。

兵庫県淡路消費生活センター 商品や契約についてお気軽にご相談ください。

◇消費生活相談・多重債務相談 電話0799-23-0993

9:00~12:30 13:30~16:30(土日祝日・年末年始は除く)(電話受付)

※6/21~9/21の間サマータイム実施につき、昼休み時間に変更となっております。



イベント・インフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
<b>兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」</b> 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00~18:00 (最終入館17:30) ＜あわじガーデンルネサンス 前売り券販売！＞ 大人1200円→960円 シルバー600円→480円	<b>あわじ ガーデンルネサンス2012 -空宙百華園-</b>	9/29(土)~11/18(日)	入館料のみ 大人1200円、 65歳以上(要証明)600円、 高校生600円、 中学生以下無料
	<b>あわじアルチザン オープンガーデン</b>	10/7(日)~10/8(月・祝)	集合；淡路夢舞台 ※要予約、詳細はお問 い合わせください。
<b>洲本市文化体育館</b> 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	<b>淡路島ふれあい 和太鼓フェスティバル24 ~身体で聴こう音楽会 和太鼓で結ぶみんなの絆~</b>	9/17(月・祝) 14:00~16:30 文化ホール「しばえもん座」	入場料：500円
	<b>API ピアノコンサート</b>	9/30(日) 16:00~18:00 会議室1A-2・3	無料 【問】0799-22-3314 (三木)
	<b>洲本吹奏楽団 ファミリーコンサート しばえもんでコラボ祭 2012</b>	10/7(日) 14:00~ 文化ホール「しばえもん座」	無料

素敵な出会いを見つけよう

# はばたん会員募集中



兵庫県が、1対1のお見合いの機会を提供します。

- ★ 会員同士の合意が得られた場合、各センターでお見合いします。
- ★ 3人のサポーターが、あなたの出会いをお手伝いします。

〒656-0021 洲本市塩屋2-4-5 洲本総合庁舎 1階

●TEL (0799) 24-2717 ●FAX (0799) 24-2810

●受付日時 火曜日 ~ 土曜日 9:00~17:15

※休館日：日曜日・月曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

ギャラリー・インフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金等
<b>淡路文化会館</b> 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	淡路津名アートクラブ作品展	8/30(木)～9/12(水) 9:00～17:00 ※展示室	鑑賞無料
	内海信子柿渋型染め展	8/30(木)～9/12(水) 9:00～17:00 ※県民ギャラリー	鑑賞無料
	淡路日本画セミナー 「三美会色紙展」	9/14(金)～9/25(火) 9:00～17:00 ※展示室	鑑賞無料
	淡路人形小品展	9/14(金)～9/30(日) 9:00～17:00 ※県民ギャラリー	鑑賞無料
	潮香会小品書作展	9/27(木)～10/4(木) 9:00～17:00 ※展示室	鑑賞無料
<b>洲本市</b> <b>市民交流センター</b> 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	久保田一義写真展	9/2(日)～9/29(土) 9:00～21:00 月曜休館 最終日は16時まで ※アルギャラリー	鑑賞無料
<b>洲本市民工房</b> 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-22-3322 FAX 同上	杉本昌之/清方個展 「いつまでも絶えることな く友達でいよう」	9/1(土)～9/11(火) 10:00～19:00 6日(木)は休館	鑑賞無料
	第14回フォトクラブ21写真展 「光彩」	9/14(金)～9/17(月・祝) 10:00～17:00 最終日は16時まで	鑑賞無料
	第2回木村忠夫陶芸作品展	9/22(土)～9/23(日) 10:00～19:00 最終日は16時まで	鑑賞無料
<b>南あわじ市</b> <b>滝川記念美術館</b> <b>玉青館</b> 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	平成24年度館蔵品展Ⅱ	9/7(金)～ 9:00～17:00 入館は16:30まで 月曜休館	大人300円 高大生200円 小中生100円 ※小中生は「ココロ ンカード」「のびの びパスポート」利用 可

編集だより

「ポケットあわじ」がつないでくれたご縁で、応援隊の一員として新しい出会いがありました。

今の自分があるのは、両親がいて、祖父母がいて・・・とずっとつながっています。誰が一人欠けても、今にはつながりません。一人の人とのご縁から、肩書も性別も年齢も違う人たちがつながりを持ち、月一回の編集会議・発行を重ねるたびに、楽しく学びあい、気付きあい、情報交換ができるって最高！！応援隊の仲間入りをさせていただいたことに感謝しています。

人の数だけ出会いがあると信じて・・・

応援隊 中山 千秋



「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料配布しています。

淡路文化会館のホームページ【<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>】でご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。下記までお気軽にどうぞ！

(発行) 淡路生活創造応援隊  
淡路文化会館  
〒656-1521 淡路市多賀600  
TEL 0799-85-1391  
E-mail a-pocket@hyogo-ikigai.jp

